

○これまで沖縄県がとった主な緊急対策

- 2020. 4.20～5.15 県独自の緊急事態宣言（1回目）
- 2020. 8. 1～ 9.5 県独自の緊急事態宣言（2回目）
- 2020.10.26～ 1.19 沖縄県コロナ警報
- 2020.12.14～ 1.12 年末年始の医療崩壊回避のための緊急特別対策の実施
- 2021. 1. 20～ 2.28 県独自の緊急事態宣言（3回目）
- 2021. 3. 29～ 4.11 感染急拡大を封じ込めるための緊急特別対策
- 2021. 4. 12～ 5. 11 「まん延防止等重点措置」指定に伴う対策

○沖縄県の医療体制状況

100人を超す新規感染者数が断続的に確認され、病床占有率も102.5%（4月25日現在）と高水準で推移し、新型コロナウイルスの流行拡大をうけ医療提供体制はかなりひっ迫しています。発熱や呼吸苦などの症状がある場合は、できるだけ日中にかかりつけ医にご相談くださいますようお願いいたします。

○新型コロナウイルス変異株陽性率が増加

沖縄県内では、感染力の強い新型コロナウイルス変異株が増加傾向にあります。関西ではすでに主流になり感染が急拡大する一因となっています。県内で変異ウイルスがまん延した場合には、これまで以上に患者数や重症者数が増加し、医療体制のひっ迫につながる恐れがあります。引き続き、「**3つの密（密集・密接・密閉）**」の回避、**マスクの着用**、石けんによる**手洗い**や**手指消毒**用アルコールによる消毒の励行など感染症対策の徹底をお願いします。

○南城市新型コロナワクチン予防接種について（4月24日から開始）



新型コロナウイルスの電子顕微鏡写真
（米国立アレルギー感染症研究所提供）

南城市では、重症化等のリスクをふまえ、75歳以上の高齢者を優先にワクチン接種を開始しています。75歳以上の接種状況や予約の空き状況を踏まえ、順次ご案内します。また6月末までには国から市町村へ、希望する65歳以上全員分のワクチンが供給される見込みです。

発刊2021.4.26：南城市新型インフルエンザ等対策本部